

平成31年（令和元年）度 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会事業報告

【平成31年（令和元年）度事業報告概要】

超高齢化社会を迎え、本町の高齢化率も急速に上昇している状況であると共に、生活困窮や障害、ひとり親など様々な福祉課題や課題の複合化により支援を必要とする人が増えており、住み慣れた地域でいつまでも安心した生活を送るためには、地域で支え合う関係づくりが重要となっています。

「地域共生社会」の実現、地域包括ケアシステムの推進・深化など国レベルでの施策との連携と併せて第4次毛呂山町地域福祉計画・地域福祉活動計画の2期目における地域福祉活動の推進に努めて参りました。

本協議会では、地域福祉活動計画の基本理念である「人と人のつながりから生まれる地域づくり」を実現するため、令和元年度の事業計画で掲げた次の重点事項について、行政及び関係機関・諸団体・町民の皆さま等と密接な連携のもと、各種事業を展開しました。

（1）地域福祉を担う人づくり

○地域福祉活動を行うにあたり、ボランティアの育成・確保が必要であり、各種養成講座やボランティアのスキルアップや情報交換を目的とした勉強会・交流会を実施しました。

【実績】講座受講者による新規ボランティア登録者：13人

ボランティア登録者総数：153人（令和2年3月31日現在）

（2）住民主体の地域づくり

○小地域・自治会・各団体等における地域福祉活動の推進に向けて立上げ支援や継続的な連携・支援を通して主体的な活動に繋げるよう進めました。また、地域や自治会、団体等への出前講座や訪問などにより社協及び地域福祉に関する啓蒙・啓発に努めました。

【実績】ふれあい・いきいきサロン（55地区※前年度51地区）

出前講座・訪問（全17回 内容：社協事業について、ふくしふれあいマップ周知、いつも防災講座 等）

（3）新たな支え合いの創出

○生活支援体制整備事業において新規事業として生活支援サービス（訪問B）を開始しました。訪問介護事業に変わる住民（ボランティア）による生活支援を担います。また、集いの場としてのサロン立上げや継続的支援と、子ども食堂への支援及び連携によるニーズや現状課題・成果の把握に努めました。

【実績】生活支援サービス（訪問 B）実施に伴う講座開催（登録者 26 人）
利用実績（5 人）
サロン開始（ふれあいサロン：ふれあいの里どんぐり作業等店舗）
子ども食堂：子ども食堂茶店、ハピネス子ども食堂

（4）権利擁護事業の推進

○成年後見事業において新規事業として法人後見事業の受任体制を整備しました。受任に向けて2件の申し立て準備を進め、後見業務が開始された場合での対応方法や問題点など、局内で検討や話し合いの場を設け、受任に向けて準備を行いました。

1. 法人運営事業

《会務の運営》

法人の運営を推進するため、次の会議等を開催しました。

1) 理事会の開催

執行機関として法人の業務執行の決定をするために理事会（理事定数 10 名以上 13 名以内）を開催しました。

（平成 31 年（令和元年）度 第 1 回理事会）

- 令和元年 6 月 12 日（水） 毛呂山町福祉会館 第 3 会議室 出席者 11 名
 - 議案第 1 号 平成 30 年度社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会事業報告について
 - 議案第 2 号 平成 30 年度社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会資金収支決算について
 - 議案第 3 号 毛呂山町福祉資金償還金の支払免除について
 - 議案第 4 号 平成 31 年（令和元年）度社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会資金収支補正予算（第 1 号）について
 - 議案第 5 号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦及び評議員選任・解任委員会の招集について
 - 議案第 6 号 毛呂山町社会福祉協議会苦情解決処理要綱に係る第三者委員の選任について
 - 議案第 7 号 平成 31 年（令和元年）度毛呂山町社会福祉大会被表彰者について
 - 議案第 8 号 評議員会の招集について
 - 報告第 1 号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会会長の職務執行状況について

（平成 31 年（令和元年）度 第 2 回理事会）

- 令和元年 7 月 2 日（火） 毛呂山町福祉会館 第 6 会議室 出席者 11 名
 - 議案第 9 号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会・会長及び副会長の選任について
 - 議案第 10 号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則について
 - 議案第 11 号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会無期労働契約嘱託職員勤務規程の一部を改正する規程について
 - 議案第 12 号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会有期労働契約嘱託職員勤務規程の一部を改正する規程について
 - 議案第 13 号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会無期労働契約パートタイム職員勤務規程の一部を改正する規程について
 - 議案第 14 号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会有期労働契約パートタイム職員勤務規程の一部を改正する規程について
 - 議案第 15 号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任及び解任について

（令和元年度 第 3 回理事会）

- 令和元年 11 月 5 日（火） 毛呂山町福祉会館 第 6 会議室 出席者 11 名
 - 議案第 16 号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会法人後見事業実施要綱の制定について

- 議案第 17 号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会定款の一部を改正する定款について
- 議案第 18 号 評議員会の招集について
- 報告第 2 号 毛呂山町社会福祉協議会事業中間報告について
- 報告第 3 号 令和元年度上半期後援承認事業について

(令和元年度 第 4 回理事会)

- 令和 2 年 3 月 18 日 (水) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面決議
同意書提出者 11 名
- 議案第 19 号 平成 3 1 年(令和元年)度社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会資金収支補正予算(第 2 号)について
- 議案第 20 号 令和 2 年度社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会事業計画(案)について
- 議案第 21 号 令和 2 年度社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会資金収支予算(案)について
- 議案第 22 号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則について
- 議案第 23 号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会あいあい作業所運営規程の一部を改正する規程について
- 議案第 24 号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会あいあい滝ノ入作業所運営規程の一部を改正する規程について
- 議案第 25 号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会あいあい作業所運営規程の一部を改正する規程について
- 議案第 26 号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会心配ごと相談所運営要綱の一部を改正する要綱について
- 議案第 27 号 評議員会の招集について
- 報告第 4 号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会会長の職務執行状況について

2) 評議員会の開催

議決機関として法人の業務執行に関する重要事項を審議・議決するために評議員会(評議員定数 20 名以上 26 名以内)を開催しました。

(平成 3 1 年(令和元年)度 定時評議員会)

- 令和元年 6 月 26 日 (水) 毛呂山町福祉会館 第 6 会議室 出席者 23 名
- 議案第 1 号 平成 3 0 年度社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会事業報告について
- 議案第 2 号 平成 3 0 年度社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会資金収支決算について
- 議案第 3 号 平成 3 1 年(令和元年)度社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会資金収支補正予算(第 1 号)について
- 議案第 4 号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会役員(理事・監事)の選任について

(令和元年度 第 2 回評議員会)

- 令和元年 11 月 14 日 (木) 毛呂山町福祉会館 第 6 会議室 出席者 22 名
- 議案第 5 号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会定款の一部を改正する定款について
- 報告第 1 号 毛呂山町社会福祉協議会事業中間報告について

報告第2号 令和元年度上半期後援承認事業について

(令和元年度 第3回評議員会)

- ・令和2年3月27日(金) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面決議
同意書提出者 25名
議案第6号 平成31年(令和元年)度社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会資金収支補正予算(第2号)について
議案第7号 令和2年度社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会事業計画(案)について
議案第8号 令和2年度社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会資金収支予算(案)について

3) 評議員選任・解任委員会の開催

法人の評議員を選任及び解任を行うために評議員選任・解任委員会を開催しました。

(平成31年(令和元年)度 第1回評議員選任・解任委員会)

- ・令和元年6月19日(水) 毛呂山町福祉会館 第5会議室 出席者5名
議案第1号 社会福祉法人毛呂山町社会福祉協議会評議員(補欠)の選任について

4) 監査会の開催

法人の業務執行の状況及び法人の会計経理の適正な執行・財産状況等健全な法人運営に関する監査をするために監査会を行いました。

・町社協監事による監査

- 令和元年5月22日(水) 毛呂山町福祉会館 第1会議室 出席者2名
- ・平成30年度 事業報告及び収入支出決算について
 - ・法人全体財務諸表について
 - ・関係帳簿、証書類の確認について

5) 諸規程・要綱等の整備

社会福祉制度の変化に対応し、地域活動を推進するため定款、規程、要綱等の改正を行いました。

- ・定款の一部改正、職員就業規則の一部改正、嘱託職員勤務規程の一部改正、パートタイム職員勤務規程の一部改正、法人後見事業実施要綱の制定、あいあい作業所運営規程の一部改正、あいあい滝ノ入作業所運営規程の一部改正、心配ごと相談所運営要綱の一部改正

6) 福祉委員の委嘱

会費の納入並びに会員の意思の反映、その他連絡調整にあたるため福祉委員の委嘱を行いました。

福祉委員 69名

7) 財源確保

<社協会員募集>

法人がより安定的な運営をするため、また地域福祉事業を推進するため会員加入促進月間（7月～8月）に福祉委員（区長）さんの協力を得、住民への啓発活動に努め会員加入促進運動（社協会員の募集）を実施しました。

また、町内の会社・事業所・団体・施設に対しダイレクトメール等により、会員加入の積極的な働きかけを行いました。

令和元年度 実績				前年度 実績			
一般会員	5,470 件	5,501 口	5,501,000 円	一般会員	5,561 件	5,591 口	5,591,000 円
特別会員	110 件	110 口	1,100,000 円	特別会員	109 件	109 口	1,090,000 円
団体会員	65 件	65 口	195,000 円	団体会員	66 件	66 口	198,000 円
合計	5,645 件	5,676 口	6,796,000 円	合計	5,736 件	5,766 口	6,879,000 円

《会員加入実績》

※世帯数 12,002 世帯（令和元年度区運営費世帯数）

（単位：円）

会員種別	会員数	加入率	加入口数	金額	計
一般会員（一般世帯）	5,470	45.6	5,501	1,000	5,501,000
特別会員（事業所・篤志家等）	110	0.9	110	10,000	1,100,000
計	5,580	46.5	5,611		6,601,000
団体会員（施設・団体等）	65		65	3,000	195,000
合計	5,645		5,676		6,796,000

＜寄付金の受入れ＞

令和元年度 実績			前年度 実績	
一般寄付	35 件	612,390 円	一般寄付	36 件 721,161 円

＜寄贈品の受入れ＞

子ども用車イス 1台、車いす（中古）2台、介護ベッド（中古）1台、シルバーカー2台
その他（切手、シャープペンシル、お米、タオル、雑巾、お手玉、麻雀板、将棋セット、ハガキ、等）

2. 法人企画事業

1) 地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の開催

地域福祉計画、地域福祉活動計画を着実に推進するため、毎年度関連施策・事業の実施状況を報告するとともに、施策・事業の点検を行うため委員会を開催しました。

期 日 令和2年3月27日（金）

内 容 第4期毛呂山町地域福祉計画・地域福祉活動計画における令和元年度「具体的取組」実施状況報告

基本目標 1 地域力を育む基盤づくり

基本目標 2 みんなで支える地域づくり

基本目標 3 安心して住み続けられる地域づくり

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面決議にて実施

2) 地区説明会の開催

地域住民（主に区長、組長、班長）を対象に、地域福祉に関する理解を深めていただくため、また社協の役割、事業の活動内容及びふれあい・いきいきサロン活動、地域ふくしサポーター制度推進のため地区説明会を開催しました。

令和元年度 実績	前年度 実績
14 行政区 (17 回)	14 行政区

- 開催地区 前久保、沢田、平山、大師二区、川角、大類、下川原、第一団地、第二団地、毛呂山台、第三団地、むさし野自治会、平山ニュータウン、目白台、

3) 地域支え合い活動事業の推進

■ 地域ふくしサポーター制度の推進

住民主体による、地域内での無理のない範囲の見守り活動、及び地域での福祉課題や問題を抱える人などをキャッチしたときに、地域関係者（民生委員児童委員・区長等）や社協・行政に連絡する地域ふくしサポーター制度の推進を図りました。

令和元年度 実績	前年度 実績
14 地区 132 人	15 地区 135 人

<地域ふくしサポーター設置地区> (14 地区)

	行政区(地区)名	地域ふくしサポーター数 (人)		行政区(地区)名	地域ふくしサポーター数 (人)
1	長瀬三区	8	8	西大久保	37
2	大谷木	4	9	第二団地	11
3	葛貫	10	10	毛呂山台	18
4	権現堂	1	11	総庭団地	3
5	玉林寺	2	12	むさし野自治会	11
6	苦林	6	13	新南台自治会	7
7	大類	13	14	第九団地	1
				合計 14 地区	132 人

◎ 地域ふくしサポーター委嘱状交付式

令和元年度より 2 年に 1 度の開催方式に変更のため未開催

◎ 地域ふくしサポーター研修会の開催

期 日 令和 2 年 2 月 22 日 (土)

場 所 毛呂山町福祉会館 会議室

内 容 <研修会>

- ・「救急訓練」 講師 西入間広域消防組合 職員

<報 告>

- ・平成30年度地域ふくしサポーター制度活動報告
- ・平成31年（令和元年）度事務局取組及び令和2年度事業計画（案）

参加者 10地区・28名

◎ 地域ふくしサポーター通信の発行 年 3回 発行

4) ふれあい・いきいきサロン事業

地域内で、高齢者が気軽に集えるサロン活動を通じて、閉じこもり防止、認知症等の介護予防、生きがいつくり、仲間づくりが活発に行なわれ、それを支える住民の意欲と主体性が高まることを目的とし、地域で独自に行なわれるサロン活動に対し助成金を交付しました。

また、ふれあい・いきいきサロン事業の展開を各地区に対し、積極的にPRを行いました。

令和元年度 実績		前年度 実績	
55 地区	2,195,000 円	51 地区	2,078,000 円

<ふれあい・いきいきサロン実施地区>

	行政区(地区名)	サ ロ ン 名 (団体名)	助成金額 (円)	備考
1	上 町	毛呂本郷 上町区	35,000	
2	中 町	毛呂本郷 中町区	29,000	
3	下 町	毛呂本郷 下町区	23,000	
4	金 塚	毛呂本郷 金塚区	36,000	
5	東 雲	毛呂本郷 東雲区	28,000	
6	小 田 谷	小田谷いきいきサロン たんぼぼ	49,000	
7	長 瀬 一	イックサロン	50,000	
8	長 瀬 二	長瀬二区いきいきサロン	49,000	
9	長 瀬 三	長瀬三区	42,000	
10	沢 田	沢田区ふれあい・いきいきサロン	62,000	
11	平 山	平山区ふれあい・いきいきサロン	39,000	
12	大 師 一	大師一区	60,000	
13	大 師 二	大師二区ふれあいきいきサロン事業	45,000	
14	滝ノ入	ゆずの里サロン	60,000	
15	阿諏訪	あすわいきいきサロン	50,000	
16	大 谷 木	いきいきサロン大谷木	60,000	
17	葛 貫	葛貫区いきいきサロン	50,000	
18	川 角	寿サロン	65,000	
19	玉 林 寺	玉林寺ふれあい・いきいきサロン	30,000	
20	苦 林	苦林いきいきサロン	40,000	
21	大 類	大類ふれあいの会	40,000	
22	西大久保	西大久保いきいきサロン	54,000	
23	市 場	市場いきいきサロンの会	43,000	

24	下川原	下川原ふれあい・いきいきサロン	60,000	
25	第一団地1	第一団地一区いきいきサロン	35,000	
26	第一団地5	五区イキイキサロン	43,000	
27	第二団地1	第二団地いきいきサロン(1区)	32,000	
28	第二団地2	第二団地いきいきサロン(2区)	27,000	
29	第二団地3	第二団地いきいきサロン(3区)	33,000	
30	第二団地4	第二団地いきいきサロン(4区)	41,000	
31	第二団地5	第二団地いきいきサロン(5区)	27,000	
32	第二団地6	第二団地いきいきサロン(6区)	30,000	
33	毛呂山台	毛呂山台ふれあい交流サロン	52,000	
34	学園台	学園台自治会	44,000	
35	第三団地	第三団地・交友会	36,000	
36	角木団地	角木団地自治会	48,000	
37	日生団地	日生団地ふれあい・いきいきサロン会	50,000	
38	第四団地	第4団地自治会	15,000	
39	第五団地	第五団地ふれあいいきいきサロン	47,000	
40	第六団地	第六団地ふれいきサロン	29,000	
41	岡本団地	岡本団地自治会ふれあいいきいきサロン	30,000	
42	総庭団地	ふれあいいきいきサロン総庭すみれ会	46,000	
43	東原団地	昭和げんき会(東原団地)	28,000	
44	日化団地	日化団地いきいきサロン	40,000	
45	第十三団地	第13団地なかよしサロン	27,000	
46	むさし野自治会	むさし野サロン	37,000	
47	新南台自治会	新南台自治会ふれあい・いきいきサロン	40,000	
48	ゆずの木台	ゆずの木台ふれあいサロン	45,000	
49	第九団地	第九団地	33,000	
50	双葉団地	双葉ふれあいサロン	60,000	
51	旭台	ふれあい旭台	40,000	
52	平山ニュータウン	平山ニュータウン	14,000	
53	目白台1	目白台ふれあい・いきいきサロン	24,000	
54	目白台2	目白台ふれあい・いきいきサロン	21,000	
55	目白台3・4	目白台ふれあい・いきいきサロン	22,000	
合計		55地区	2,195,000	

◎ ふれあい・いきいきサロン運営者情報交換会の開催

期 日 令和元年7月13日(土)
 場 所 毛呂山町福祉会館 会議室
 内 容 平成30年度各地区の実施状況
 実践発表 3地区(平山区、第二団地、東原団地)

情報交換会

対 象 69行政区（区長、民生委員児童委員、地区役員等サロン運営に関わる方）
 参加者 29地区 48名

5) 高齢者困りごと援助サービス事業

埼玉県が推し進めている地域支え合いの仕組みを取り入れ、援助を必要としている高齢者の方々に、地域の協力会員（シニアボランティア）がご自宅に伺い有償（1時間600円）でお手伝いをし、住みなれた地域で安心して暮らせるよう支援する目的で「高齢者困りごと援助サービス事業」を実施しました。

令和元年度 実績		前年度 実績	
利用者	38人	利用者	36人
利用件数	131件	利用件数	134件
利用時間	198時間	利用時間	175時間
ボランティア活動者数	131人	ボランティア活動者	134人

(主なサービス内容)

- 電球、蛍光灯の取換え
- 水道パッキンの交換
- 買い物付添い、代行
- 病院の付添い
- 部屋の掃除、窓ふき
- 家具の移動
- 庭の手入れ、剪定、草取り
- 布団干し
- ゴミの処分
- 換気扇の掃除

<活動実績報告>

	利用件数 (件)	利用時間 (時間)	ボランティア 活動者数(人)	商品券発行 枚数 (枚)	ボランティア 登録者数(人)	商品券取 扱店舗数
4月	15	26	15	26	68	99
5月	15	25	15	25	68	〃
6月	15	21	15	21	66	〃
7月	7	9	7	9	68	〃
8月	8	10	8	10	68	〃
9月	10	15	10	15	68	〃
10月	22	35	22	35	68	〃
11月	11	13	11	13	68	〃
12月	11	14	11	14	68	〃
1月	2	3	2	3	68	〃
2月	10	18	10	18	68	〃
3月	5	9	5	9	68	〃
合計	131件	198時間	131人	198枚		

■ 高齢者困りごと援助サービス協力会員研修会の開催

越生町社会福祉協議会「地域支え合いサービス」との合同研修会を開催し、協力会員同士の交流の機会を設け越生町の取組を把握し、活動中の良かったことや悩んだことなどをグループ形式にし、情報交換しあう場として交流会を実施しました。

また、越生町と毛呂山町の事業実績報告を兼ねて各町の活動の振り返りと今後の活動や自身のボランティア活動にいかしてもらうことを目的に実施しました。

<研修会・情報交換会>

期 日	令和元年11月29日（金）
場 所	毛呂山町福祉会館 会議室
内 容	・「イツモ防災講座」～埼玉県内台風19号の被害～ 社協職員 ・グループワーク、情報交換
参加者	毛呂山町 11名、越生町 7名 合計 18名

6) 訪問理容サービス事業

在宅高齢者（概ね65歳以上）で常時ねたきり又はそれに準じた状態のため、理容店に出かけることが困難な方を対象に、町内の理容店員が自宅に訪問し、理容（理髪）サービスを実施しました。※利用料金4,000円の内社協負担3,000円・利用者負担1,000円、年3回まで

令和元年度 実績		前年度 実績	
登録者	12名	登録者	12名
利用者	7名	利用者	11名
利用回数	延 16回	利用回数	延 24回
在宅訪問理容登録店	8店	在宅訪問理容登録店	10店

7) ふれあい広場の開催

毛呂山町全住民がお互いのふれあいとくずなを深めるため、また福祉に対する理解と思いやりの心を育てるため開催しました。

期 日	令和元年10月20日（日）
場 所	毛呂山町福祉会館及び福祉会館駐車場（ふれあい広場特設ステージ）
内 容	ステージ発表（楽器演奏、ダンス、和太鼓等）、福祉体験コーナー（車いす、ブラインドチャレンジ、手話、昔遊び）、バザー、模擬店、福祉団体パネル展示、パクコン競争、餅つき、古本市、抽選会 等
参加団体	26団体
協力団体	8団体
来場者	約 1,000人

8) 社会福祉大会事業

令和元年度第29回毛呂山町社会福祉大会を開催し、社協発展及び社協活動に積極的に貢献された方々を表彰し地域福祉の増進を図ることを目的に開催しました。

期 日	令和元年10月20日（日）
-----	---------------

場 所	毛呂山町福祉会館・ふれあい広場特設ステージ
内 容	表彰（社会福祉事業への功労者、篤志者等への表彰状・感謝状の授与）
	・表彰者 毛呂山町社会福祉協議会 会長表彰 (個人) 5名 (事業所・団体等) 2団体
	・表彰者 毛呂山町社会福祉協議会 会長感謝状 (個人) 1名 (事業所・団体等) 6団体

9) 火災見舞い事業

火災により自宅等が概ね半焼以上の被害を受けた世帯に対し、生活の応急的安定を図るため火災見舞金を支給しました。

令和元年度 実績		前年度 実績	
支給世帯	1 世帯	20,000 円	支給世帯 2 世帯 40,000 円

10) 福祉助成事業

町内の福祉団体（ボランティア団体・当事者団体等）の福祉事業に対し活動費助成を行い、地域福祉の育成を行いました。

令和元年度 実績		前年度 実績	
3 福祉事業	145,000 円	3 福祉事業	145,000 円

■ 毛呂子連フェス（後援） 45,000円

期 日	令和元年9月1日（日）
場 所	東公民館
内 容	アコースティックギターの演奏、マジックショー など
主 催	毛呂山町子ども会育成会連絡協議会
後 援	毛呂山町社会福祉協議会

■ ヤングフェスティバル2019助成（後援） 50,000円

期 日	令和元年11月3日（日）
場 所	毛呂山町福祉会館 駐車場
内 容	主に小学生を対象に遊びの場を提供（アトラクション、ゲーム等）
主 催	毛呂山町青少年相談員協議会
後 援	毛呂山町社会福祉協議会

■ 高齢者健康福祉活動（ゲートボール大会・ペタンク大会）助成（後援）50,000円

・ 秋季ゲートボール大会	期 日	令和元年10月3日（木）
	場 所	山根荘 ゲートボール場
	優 勝	角木チーム
	参加チーム	9チーム
・ 新春ゲートボール大会	期 日	令和2年3月5日（木）
	場 所	山根荘 ゲートボール場

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

- ・第37回ペタンク大会 期 日 令和元年6月25日(火)
場 所 山根荘
優 勝 第一団地寿会B
参加チーム 36チーム
- ・第38回ペタンク大会 期 日 令和元年10月15日(火)
場 所 山根荘
優 勝 角木寿会A
参加チーム 36チーム
- ・第39回ペタンク大会 期 日 令和2年3月30日(月)
場 所 山根荘
※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

11) 福祉団体補助事業

■ 福祉団体等助成

地域福祉の充実や福祉活動の解決に取り組む町内福祉団体等の活動を支援するため次のとおり助成金を交付しました。

令和元年度 実績		前年度 実績	
6 団体	256,000 円	6 団体	256,000 円

<福祉団体助成内訳>

	福祉団体名	助成金額(円)	備考
1	毛呂山町手をつなぐ親の会	72,000	
2	毛呂山町聴力障害者会	72,000	
3	朗読ボランティア・花あかり	36,000	
4	手の絆	20,000	
5	キャンパス	36,000	
6	にこにこ会	20,000	
	合 計	256,000	

12) 福祉機器等貸出事業

介護保険等の福祉制度が適用されない社協会員に対し、車いす・介護ベッド・松葉杖・歩行器など在宅で生活する上で必要な福祉機器・用具の貸出しを行いました。

また、自治会や公共機関、子ども会等の団体に対し福祉機器及び地域福祉事業や住民活動の活性化を図るために、テントやイベントグッズ(かき氷器・ポップコーン器・綿あめ器)、また学校・施設等に対し、高齢者疑似体験セット、点訳器、書籍、ビデオ等の福祉学習にかかわる体験備品等の貸出しを実施しました。

令和元年度 実績			前年度 実績		
184 件			172 件		
車いす	111 件	松葉杖	4 件	介護ベッド	10 件
歩行器	2 件	シルバーカー	4 件	その他(杖)	1 件
ビデオ	0 件	書籍	0 件	点訳器	1 件
テント(大)	10 件	テント(小)	8 件	横幕	1 件
かき氷器	9 件	ポップコーン器	10 件	綿あめ器	4 件
プロジェクター	3 件	スクリーン	3 件	アイマスク	0 件
高齢者疑似体験セット	1 件	紅白幕	2 件		
避難所運営 HUG	0 件				

13) 福祉車両の貸出事業

ねたきりの高齢者及び障害などで歩行困難な方、或いは車いすを使用している方の積極的な社会参加を促進するとともに、通院・入退院・旅行等のため移動手段として車いす対応の福祉車両(リフト付き自動車・スロープ付き自動車)を貸出し、福祉の増進を図ることを目的に実施しました。 ※利用料：無料、運行距離が 30 km を超えた場合は燃料費自己負担

令和元年度 実績		前年度 実績	
利用登録者数	5 名	利用登録者数	2 名
利用回数	延 12 回 (14 件申込の内 2 件キャンセル)	利用回数	延 26 回

14) 組織の基盤整備・強化と活性化

- ・事務局内職員会議を実施しました。 毎月 第 2 火曜日 年 12 回開催
- ・相談管理体制整備のため情報管理システム及びグループウェアを活用し、情報の共有を進め、業務の効率化を図りました。
- ・各種事業概要や事業紹介について、パンフレットやリーフレットを作成し地域住民への情報発信、周知、啓発を行いました。
(社協ガイドブック、もろやまふれあいマップ、社協会員募集パンフレット等作成)

15) 相談対応の強化

住民の方々からのあらゆる相談に対応するべく職員のスキルアップや情報共有に努め、また関係機関との連携を密に行ない課題解決に向けての効率化を図りました。

16) 職員研修の実施と充実

職員としての資質や知識・専門性の向上のため、関係機関(全社協・県社協等)が主催する各種研修会、講習会等に積極的に参加することで、職員としてのスキルアップを図りました。

<主な研修> ボランティアコーディネーター現任研修、彩の国ボランティア体験プログラム事業担当者研修、生活支援体制整備推進協議会研修(4市2町合同研修、視察研修、フォローアップ研修)、安全運転管理者等講習、地域福祉管理職研修会、人事管理研修、市町

村社協法人後見業務担当者養成研修、市民後見啓発事業講演会、成年後見セミナー、後見事業支援員研修、成年後見制度支援者研修、生活困窮者自立支援制度と生活福祉資金貸付制度の連携研修、法人監査研修、包括的支援体制実施能力研修、市町村社協会計研修会、市町村社協会計初任者研修、共同募金支会事務担当者基礎研修会 等

17) 社会福祉援助技術現場実習生の受入れと指導

社会福祉士や介護福祉士等養成のための実習、並びに福祉人材の育成、学生等の実習体験学習を支援するために、受入れを行いました。

- ・事務局

埼玉県立大学 社会福祉学科 2年 <9月2日～9月26日まで> (合計15日間)

3. ボランティアセンター活動事業

1) ボランティア相談支援事業（登録・相談・需給調整・保険関係）

ボランティアコーディネーターを配置し、ボランティア活動の相談、支援、情報提供、学習支援、活動拠点の確保及び活動資材の整備を図り、ボランティア活動の推進と支援を図りました。

<ボランティアの登録、需給調整>

令和元年度 実績		前年度 実績	
個人登録者	153名	個人登録者	132名
登録団体数	35団体(581名)	登録団体数	20団体(613名)
相談件数	33件	相談件数	86件

・各種ボランティア保険の加入手続き事務及び加入促進

活動中の事故に備えるため、活動するボランティアに対し、保険加入手続きを行いました。また、事故対応の支援も行いました。

① ボランティア活動保険の加入手続き

- ・補償内容：ボランティア活動中の事故によるケガ、損害賠償責任

令和元年度 実績		前年度 実績	
加入総数	721人	加入総数	715人
保険金請求手続き件数	1件	保険金請求手続き件数	2件

② ボランティア行事用保険の加入手続き

- ・補償内容：地域福祉活動などの行事における主催者・参加者のケガ、主催者の賠償責任（主催者責任）

令和元年度 実績		前年度 実績	
加入件数	34件(2,500人)	加入件数	32件(2,593人)
保険金請求手続き件数	0件	保険金請求手続き件数	0件

③ 福祉サービス総合補償の加入手続き

- ・補償内容：在宅地域福祉サービス中の活動従事者自身のケガ、団体・グループの賠償責任

令和元年度 実績	前年度 実績
加入件数 4 件	加入件数 4 件
活動従事者総数 144 人	活動従事者総数 142 人
保険金請求手続き件数 0 件	保険金請求手続き件数 0 件

④ 送迎サービス補償の加入手続き

- ・補償内容：移送・送迎サービス中の交通事故により利用者・運転者などがケガをしたなどの事故

令和元年度 実績	前年度 実績
加入件数 1 件	加入件数 1 件
保険金請求手続き件数 0 件	保険金請求手続き件数 0 件

2) ボランティア体験学習事業

■ 彩の国ボランティア体験プログラム事業

これまで、ボランティア活動に興味や関心がありながら、なかなか参加の機会が得られなかった方々を対象に、夏休みを中心にボランティア体験学習を実施しました。

<福祉ふれあい体験>

夏休みの期間を利用して、町内の施設や地域のボランティア・団体の活動等を知ること、思いやりの大切さや、助け合いの気持ちを学び、また福祉について身近に感じ理解と関心を深めるため実施しました。

	令和元年度 実績	前年度 実績
対象者	町内在住・在学の小学生から大学生・一般までを対象	町内在住・在学の小学生から大学生・一般までを対象
期 日	夏休み期間中（7月下旬から8月末）	夏休み期間中（7月下旬から8月末）
メニュー数	19メニュー	19メニュー
内 容	福祉施設や保育園等でのボランティア体験	福祉施設や保育園等でのボランティア体験
場 所	福祉会館及び各福祉施設ほか	福祉会館及び各福祉施設ほか
延参加者数	114名	93名

◆ 活動内容

○ 悠久園デイサービスセンター体験

- ・高齢者の通所施設でのお手伝い、話し相手、お茶出し、レクリエーション等

期 日 令和元年8月6日（火）～ 7日（水）（2日間）

対 象 小学4年生～中学生

場 所 悠久園デイサービスセンター

参加者 4名（前年度 3名）

○ ケアハウス薫風園デイサービスセンター体験

- ・高齢者の通所施設でのお手伝い、話し相手、お茶出し、レクリエーション等

期 日 令和元年8月15日（木）～ 16日（金）（2日間）

対 象 小学4年生 ～ 高校生
場 所 薫風園デイサービスセンター
参加者 4名 (前年度 4名)

○ **ななふく苑デイサービスセンター体験**

・高齢者の通所施設でのお手伝い、話し相手、お茶出し、レクリエーション等

期 日 ① 令和元年7月29日(月)～31日(水) (3日間)
② 令和元年8月5日(月)～8月7日(水) (3日間)
③ 令和元8月13日(火)～8月15日(木) (3日間)

対 象 小学3年生 ～ 一般
場 所 ななふく苑デイサービスセンター

参加者 ① 1名 ② 3名 ③ 3名 合計 7名 (前年度 5名)

○ **みどりの風あすわ**

・高齢者に方が生活しているグループホームでのお手伝いや交流体験

期 日 令和元年8月5日(月)～6日(火) (2日間)

対 象 小学5年生 ～ 中学生

場 所 みどりの風 あすわ

参加者 2名 (前年度 1名)

○ **あったかホーム毛呂山**

・高齢者に方が生活しているグループホームでのお手伝いや交流体験

期 日 令和元年8月1日(木)～8月3日(土) (3日間)

対 象 小学4年生 ～ 高校生3年生

場 所 あったかホーム 毛呂山

参加者 4名 (前年度 3名)

○ **楽しく学ぶ手話体験**

・手話を楽しみながら学ぶ体験

期 日 令和元年8月22日(木)

対 象 小学生

場 所 毛呂山町福祉会館

参加者 19名

○ **パラスポーツ盲人卓球**

・視覚障害者の方から盲人卓球を楽しく学ぶ体験

期 日 令和元年8月6日(火)

対 象 小学生～大学生

場 所 中央公民館

参加者 12名

○ **あいあい作業所体験**

・障害者施設で作業や交流体験

期 日 令和元年7月31日(水)～8月2日(金) (3日間)

対 象 小学生

場 所 あいあい作業所

参加者 1名 (前年度 2名)

○ あいあい滝ノ入作業所体験

- ・ 障害者施設で作業や交流体験

期 日 令和元年7月30日(火)～31日(水) (3日間)

対 象 高校生～一般

場 所 あいあい滝ノ入作業所

参加者 0名 (前年度 0名)

○ あいあい滝ノ入作業所利用者とクッキング体験

- ・ あいあい滝ノ入作業所の利用者とクッキング体験交流

期 日 令和元年8月1日(木)

対 象 小学生

場 所 あいあい滝ノ入作業所

参加者 3名 (前年度 0名)

○ 保育所体験

- ・ 保育園でのお手伝い

期 日 令和元年8月1日(木)～8月16日(金)の間で2日間

対 象 高校生～大学生

場 所 ①町立旭台保育園 / ② 町立ゆずの里保育園

参加者 ① 0名 ② 4名 (前年度 5名)

○ 子育て支援センター体験

- ・ 子どもたちと交流やお手伝い体験 (3日から5日間)

期 日 令和元年8月1日(木)～8月16日(金)の間で3日から5日間

対 象 中学生～大学生

場 所 子育て支援センター (ゆずの里保育園内)

参加者 3名 (前年度 2名)

○ 学童保育所体験

- ・ 子どもたちと交流やお手伝い体験

期 日 令和元年8月5日(月)～6日(火) (2日間)

対 象 中学生

場 所 ① 岩井第一学童 ② 泉野学童 ③ 川角学童

参加者 ① 2名 ② 2名 ③ 1名 合計 5名 (前年度 1名)

○ 身体障害者福祉会と交流体験

- ・ 健康体操や運動を通じて身体障害の方と交流を図る

期 日 令和元年8月16日(金)

対 象 小学生

場 所 東公民館

参加者 4名 (前年度 3名)

○ 災害に備えた炊出し体験

- ・ 非常用の炊出し袋を使った炊出し体験

期 日 令和元年8月2日(金)

対 象 小学生
場 所 毛呂山町福祉会館
参加者 13名 (前年度 16名)

○ 避難所宿泊体験

- ・災害時の対処法や、避難所生活について学ぶ (簡易的な防災グッズの製作)

期 日 令和元年8月9日 (金) ~ 10日 (土)
場 所 毛呂山町福祉会館
対象者 小学5年生 ~ 大学生
参加者 12名 (前年度 8名)

○ お弁当配達ボランティア体験

- ・お弁当配達を通じて地域のボランティアや高齢者の方と交流する

期 日 令和元年7月26日 (金)
場 所 毛呂山町福祉会館 <配達時は町内>
対象者 小学生
参加者 9名 (前年度 10名)

○ はぴねすサロン

- ・サロンで地域の方と交流やお茶出し体験

期 日 令和元年8月7日 (水)
場 所 暮らしワンストップ MOROHAPPINESS 館
対象者 小学4年生 ~ 小学6年生
参加者 0名 (前年度 1名)

○ ワンダーハウスボランティア体験

- ・小学生を対象とした学習支援

期 日 令和元年7月28日・8月4日、8月18日・8月25日
(全日程日曜日開催・1日~4日間)
場 所 ワンダーハウス
対象者 中学生~大学生
参加者 8名 (前年度 2名)

3) 各種ボランティア講座・講習会・研修会の開催

ボランティアへの参加促進並びに後継者育成を図るため各種講座、研修会、交流会を実施しました。

<福祉教育支援ボランティア勉強会・交流会>

福祉教育に協力し、企画立案に携わる「福祉教育支援ボランティア」の資質向上のため、勉強会及び交流会を行いました。

○福祉教育支援ボランティア交流会

期 日 令和元年9月19日 (木) 10:00 ~ 12:00
場 所 毛呂山町福祉会館 会議室
内 容 ・ボランティア団体紹介 「Baby smileの活動紹介 ~学生へ命の授業~」
・平成30年度報告と令和元年度の活動打ち合わせ

参加者 6名 (前年度 7名)

＜お弁当配達ボランティア交流会、情報交換会＞

お弁当配達ボランティア同士の情報交換会を行うことで、課題点や疑問点を解消するとともに、活動の中での工夫点や良い点を共有し、よりよいボランティア活動につなげることを目的に実施しました。

日時 令和元年8月30日(金) 10:00～12:00

場所 毛呂山町福祉会館 会議室

内容 講義 「イツモ防災講座」

講師 社協職員

・お弁当配達時の留意点

参加者 17名 (前年度 30名)

＜キッズボランティア体験＞

ふれあい広場にて模擬店やブースの手伝いを通じ、町内福祉団体について理解を深めるため体験しました。

期日 令和元年10月20日(日)

場所 毛呂山町福祉会館 駐車場 「ふれあい広場会場」

対象 小学3年生～中学生

参加者 15名 (前年度 14名)

協力団体 薫風園、キャンバス、友愛毛呂山、子ども会、身体障害者福祉会、イベント部

＜ボランティア関係者連絡会議＞

ボランティアの質の向上と、スキルアップを図るため、また悪質商法の被害防止について学び、今後のボランティア活動に活かすため開催しました。

期日 令和元年5月22日(水)

場所 毛呂山町福祉会館 会議室

内容 講義 「ストレス対策講座」

講師 特定非営利活動法人埼玉カウンセリングセンター 高倉 恵子氏

対象者 社協ボランティア登録者(団体・個人)

参加者 30名 (前年度 25名)

4) 使用済み切手、書き損じハガキの収集

社協だより・ホームページ等に掲載し、また社会福祉協力校・毛呂山特別支援学校・福祉団体・役場・福祉関係機関に呼びかけ収集に努めました。

集まった使用済み切手、書き損じハガキ等はボランティア団体「臥龍切手サークル」の協力のもと、選別・整理し盲老人ホーム「ひとみ園」に送付しました。

5) ペットボトルキャップの回収

ペットボトルキャップを回収し、NPO法人エコキャップ推進協会を通して世界の子ども

の医療支援やワクチン支援などに寄与することを目的に実施しました。

(令和元年度実績 716kg ・ 307,880個 <1kg≒430個>)

※ペットボトルキャップは再生プラスチック原料として換金し、医療支援・ワクチン支援や障害者支援、子どもたちへの環境教育など様々な社会貢献活動にあてられています。

6) 不要入れ歯回収BOXの設置

日本ユニセフ協会と日本入れ歯リサイクル協会と協力を結び、不要入れ歯(金属部分)のリサイクル事業に取り組み、その収益を福祉活動に寄与することを目的に実施しました。

設置場所 社会福祉協議会(毛呂山町福社会館)、老人福祉センター「山根荘」

総換金額60%が日本ユニセフへ、40%が本会へ寄付

(本会への寄付額 281g 8,187円)

4. 災害対応基盤強化事業

1) 防災関連事業及び研修会・講習会への参加

- ・毛呂山町防災訓練(中止)
- ・土砂災害・全国統一防災訓練参加
- ・県社協主催「台風第15号・第19号の対応に関する報告会」参加

2) 被災地運営支援

- ・台風15号 千葉県館山市社協災害ボランティアセンター運営支援参加

3) 「イツモ防災」講話の出前講座の開催

- *山根荘
- *お弁当配達ボランティア交流会・情報交換会
- *高齢者困りごと援助サービス協力会員研修会

5. 共同募金配分金事業

《赤い羽根共同募金一般配分金事業》

1) 機関紙(社協だより)発行事業

社協活動や地域の福祉に関する情報を広く地域住民及び町内施設、関係機関・団体等に提供し、地域活動の理解と関心を促進するため「社協だより」を年4回(4月・7月・10月・1月)発行し全戸に配布しました。

発行月日	内容
第102号 (令和元年7月1日)	<ul style="list-style-type: none">・夏休みのボランティア「福祉ふれあい体験」・平成30年度事業報告・収支報告・平成31年度(令和元年度)事業計画・予算、新役員紹介・インフォメーション(お知らせ)、寄付・寄贈・あんしんサポートねっと・地域支え合い活動事業・もろやまふれあいマップ・ふれあいサロン紹介・社協会員加入のお願い・会員会費のつかいみち

第 103 号 (令和元年 10 月 1 日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンターだより ・赤い羽根共同募金 ・特集 ふれあい・いきいきサロン事業 ・地域歳末たすけあい運動（説明と申請） ・インフォメーション（お知らせ）、寄付・寄贈 ・第 29 回ふれあい広場開催のお知らせ
第 104 号 (令和 2 年 1 月 1 日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンターだより ・インフォメーション（お知らせ）、寄付・寄贈・義援金 ・令和元年度社協会員加入状況 ・法人後見事業・被災地支援活動紹介 ・金婚夫婦お祝いの集い ・第 29 回ふれあい広場、社会福祉大会
第 105 号 (令和 2 年 4 月 1 日) ※令和 2 年 3 月 31 日配布	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンターだより ・寄付金募集について ・インフォメーション（お知らせ）、寄付・寄贈 ・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金報告 ・ふれあい広場実行委員・出店団体募集

※ 広報啓発活動及び情報提供として、社協のホームページを活用し、イベントや講座・研修会等最新情報の提供を随時行い本会の活動の周知を行いました。また社協活動等 PR 用としてパンフレット（社協ガイドブック）を作成、並びに行政機関や県社協からの資料（パンフレット・チラシ・ポスター）を窓口に配置し情報提供を行いました。

URL : <http://www.moroyama-shakyo.or.jp/>

2) 福祉教育推進事業

毛呂山町内にある学校を社会福祉協力校（ボランティア推進校）として指定し、各校の福祉教育の支援を行い児童・生徒・学生の福祉に対する理解の推進を図りました。

<福祉協力校・ボランティア推進校福祉教育担当者連絡会議>

各小学校・中学校で進めている福祉体験学習や福祉に関する事業、今後実施を考えている事業について、また社会福祉協議会、町内福祉関係団体等について情報交換は新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止としました。

<福祉教育・学習・体験支援>

町内の社会福祉協力校等に対し、車イス、アイマスク、手話、高齢者疑似体験等の学習の支援及び見学先、当事者の協力調整等を行いました。

- ・毛呂山小学校 ・川角小学校 ・光山小学校 ・泉野小学校
- ・毛呂山中学校 ・川角中学校 ・埼玉平成中学校

※ 協力団体：福祉教育ボランティア・いどばた・点訳サークルさくら草・聴覚障害者会

<福祉教育実施報告>

学 校 名	内 容
毛呂山小学校・5年生 (2クラス・67人)	福祉体験学習（高齢者疑似体験・視覚障害者ブース体験）

川角小学校・5年生 (2クラス・64人)	福祉体験学習（車イス体験、アイマスク体験、視覚障害者ブース体験） 盲導犬ユーザーのお話 福祉朝会（福祉についてのお話）
光山小学校・4年生 (2クラス・42人)	福祉体験学習（点訳体験、アイマスク体験）
光山小学校・5年生 (1クラス・31人)	福祉体験学習（車イス体験、高齢者疑似体験、アイマスク体験）
泉野小学校・4年生 (2クラス・78人)	福祉体験学習（車イス体験、点訳体験、視覚障害者ブース体験）
毛呂山中学校・3年生 (4クラス・146人)	福祉体験学習（車イス体験、視覚障害者ブース体験） 盲導犬ユーザーのお話
川角中学校・1年生 (4クラス・116名)	盲導犬ユーザーのお話
埼玉平成中学校（1学年）	福祉体験学習（車いす体験） 福祉の講話、盲導犬ユーザーのお話
埼玉平成中学校（2学年）	福祉の講話
埼玉平成中学校（3学年）	福祉の講話

<社会福祉協力校の主な福祉活動の取組み内容>

福祉体験（車いす体験、アイマスク体験、手話体験、シニア体験、点訳体験）、高齢者との交流、福祉施設との交流、学校行事（運動会、文化祭等）に高齢者を招待、昔の遊び体験、ボランティア体験、環境美化活動、地域清掃活動、各種（古切手・書き損じ葉書、プルタブ等）回収活動、各種募金（緑の羽根、赤い羽根等）運動、空き缶回収、プルタブ回収等

<社会福祉協力校への助成金交付>

町内小学校（4校）を社会福祉協力校として指定し、児童・生徒の福祉学習を推進するため助成金を交付しました。

社会福祉協力校	毛呂山小学校	助成金額	50,000円
〃	川角小学校	〃	50,000円
〃	光山小学校	〃	50,000円
〃	泉野小学校	〃	50,000円

<ボランティア推進校への助成金交付>

町内の中学校をボランティア推進校として指定し、実践活動を通じて社会福祉への理解を深め、思いやりの心を育むよう、助成金を交付し福祉教育の推進を図りました。

ボランティア推進校	毛呂山中学校	助成金額	50,000円
	川角中学校	〃	50,000円
	埼玉平成中学校	〃	50,000円

3) 子育て支援事業

■ 保育ボランティア派遣事業

要請のあった行政等主催の事業に対し保育ボランティアの派遣を実施しました。

令和元年度 実績	前年度 実績
派遣件数 6 件 (延べ 23 回) 105 人	派遣件数 8 件 (延べ 27 件) 108 人

<保育ボランティア派遣件数内訳>

事業名	活動人数 (人)	事業名	活動人数 (人)
2歳児歯科教室(4回)	20	子育てママのリフレッシュ運動(2回)	12
乳がん子宮頸がん検診(7回)	14	0歳児集まれ! Happy 子育て講座(4回)	23
子育て講演会	5	幸せ子育て (新型コロナウイルスの影響により中止)	
おしゃべりタイム(5回)	31		

4) 金婚夫婦(結婚50年)祝い事業

結婚50年を迎えられたご夫婦を対象に「金婚夫婦お祝いの集い」を開催しました。

<該当婚姻届出年月日: 昭和43年9月16日 ~ 昭和44年9月15日>

令和元年度 実績	前年度 実績
金婚夫婦対象者 39 組 (参加者 35 組)	金婚夫婦対象者 26 組 (参加者 23 組)

期 日 令和元年9月12日(木)
場 所 毛呂山町福祉会館 会議室
内 容 ご夫婦の記念撮影及び食事会(パーティー)
<アトラクション> あけぼの幼稚園の園児による鼓笛、お遊戯等及び日高
ハーモニカクラブによるハーモニカ演奏
(その他: 旦那様から奥様へメッセージカードプレゼント)
協力者 毛呂山町民生委員・児童委員(高齢者福祉部会)

<歳末たすけあい募金配分金事業>

12月に実施した歳末たすけあい募金により、町内の生活困窮世帯などへ歳末援護金・歳末福祉サービス(おせち配布)等を支給しました。

1) 歳末たすけあい募金配分委員会の開催

開催日 令和元年12月19日(木)
場 所 毛呂山町福祉会館 会議室
内 容 募金収納状況について
募金配分について

2) 歳末たすけあい援護事業(申請は自己申告制)

町内在住で、ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯や障害者世帯、ひとり親家庭など低所得者

世帯（町町民税が非課税世帯＜生活保護世帯・施設入所者は除く＞）に対し、安心してお正月を過ごしていただくために援護金を支給しました。

令和元年度 実績	前年度 実績
要援護世帯（低所得世帯） 109 件 1,152,000 円	要援護世帯（低所得世帯） 98 件 1,175,000 円

3) 歳末福祉サービス事業（おせち料理宅配）

70歳以上のひとり暮らし高齢者に対し、年末におせち料理を地域の民生委員・児童委員の協力により配布し、安否確認を行いました。

令和元年度 実績	前年度 実績
おせち料理宅配 390 件 484,380 円	おせち料理宅配 386 件 501,923 円

4) ひとり親家庭児童・生徒新入学祝い事業（申請は自己申告制）

新入学祝い事業として令和2年4月に小学校、中学校へ入学する児童・生徒のいるひとり親家庭に毛呂山町共通商品券（10,000円相当）を配布しました。

令和元年度 実績	前年度 実績
ひとり親家庭新入学祝い品 10 件 100,000 円	ひとり親家庭新入学祝い品 8 件 80,000 円

6. 町受託事業

1) 給食サービス事業

ひとり暮らしの高齢者等の世帯を対象に食生活の確保、改善を通して健康保持を図るとともに、閉じこもりがちな高齢者等に対し定期的に会うことにより生活状態や健康状況等を把握し、安否の確認を目的として週2回火曜日と金曜日の昼食時に実施しました。

※65歳以上のひとり暮らし高齢者が対象 1食 300円

令和元年度 実績			前年度 実績		
利用者数	火曜日	162 名	利用者数	火曜日	148 名
	金曜日	141 名		金曜日	127 名
配食数	火曜日	2,710 食	配食数	火曜日	2,762 食
	金曜日	2,474 食		金曜日	2,269 食
年間配食数	87回	5,184 食	年間配食数	89回	5,031 食

調理者 食生活改善推進員協議会 調理回数 5回
業者 6社 ” 82回

配達 火曜日分：民生委員・児童委員、赤十字奉仕団、ボランティア等
金曜日分：ボランティア

<給食サービス利用状況>

月	回数	延配食数	月	回数	延配食数	月	回数	延配食数
4月	8	451	9月	8	451	1月	8	486
5月	8	450	10月	8	463	2月	7	452
6月	8	464	11月	9	522	3月	8	557
7月	9	520	12月	6	368	合計	87回	5,184食

2) 家族介護用品等給付事業

在宅でねたきりの高齢者及び認知症の高齢者を介護する人に対し、介護に必要な紙おむつその他の用品を給付することにより家族の身体的、精神的、経済的負担を軽減することを目的に実施しました。

令和元年度実績	前年度実績
配付回数 年 12回 利用者 95名 (男 42名・女 53名) 延 789回	配付回数 年 12回 利用者 96名 (男 34名・女 62名) 延 783回

3) 在宅重度心身障害児(者)紙おむつ給付事業

常時おむつを必要とする在宅重度心身障害児(者)に対し、紙おむつを給付することにより障害児(者)及び家族の経済的負担の軽減を図り、福祉の向上に資することを目的に実施しました。

令和元年度実績	前年度実績
配付回数 年 12回 利用者 13名 (男 5名・女 8名) 延 125回	配付回数 年 12回 利用者 12名 (男 4名・女 8名) 延 107回

4) 毛呂山町生活支援体制整備事業

高齢者福祉の増進、地域包括ケアシステムの構築に向けて人材の養成、発掘を行い地域ニーズ充足のため各種事業を実施しました。

【人材育成・各種講座開催及びマップの作成】

① ボランティア入門講座

日時	第1回 令和元年5月20日(月) 14:00～16:00
	第2回 令和元年6月3日(月) 14:00～16:00(中止)
	第3回 令和元年6月17日(月) 10:15～15:00
	第4回 令和元年6月24日(月) 14:00～16:00

場所 毛呂山町福祉会館 会議室 ほか

内容	第1回 認知症理解に関する講義「認知症サポーター養成講座」
	第2回 「傾聴技法について学ぶ」(中止)
	第3回 町内施設見学
	第4回 ボランティア活動に向けて

対象者 ボランティア活動に興味関心がある方

参加者 14名

② ゆずっこ助け合いサービス事業説明会

日 時 令和元年5月9日(木) 14:00~15:00
場 所 毛呂山町福祉会館 会議室
内 容 ゆずっこ助け合いサービス事業概要
参加者 8名

③ 生活支援体制整備事業通いの場登録団体研修(分科会)

日 時 令和元年5月22日(水) 14:00~16:00
場 所 毛呂山町福祉会館 会議室
内 容 講義「ストレス対策講座」
情報交換会:地域活動の課題等
対象者 生活支援体制整備登録団体 10団体
参加者 17名

④ サロン運営者情報交換会の開催(再掲)

日 時 令和元年7月13日(土) 10:00~12:00
場 所 毛呂山町福祉会館 会議室
内 容 ふれあい・いきいきサロン運営者の情報交換
対象者 69行政区(区長、民生委員児童委員、地区役員等サロン運営に関わる方)
参加者 29地区 48名

⑤ 令和元年度 ボランティア関係者連絡会議(再掲)

日 時 令和元年5月22日(水) 14:00~16:00
場 所 毛呂山町福祉会館 会議室
内 容 講義「ストレス対策講座」
講師 特定非営利活動法人 埼玉カウンセリングセンター 高倉 恵子氏
対象者 社協ボランティア登録者(個人・団体)
参加者 30名(前年度25名)

⑥ サロンボランティア養成講座

日 時 第1回 令和元年 9月26日(木) 14:00~16:00
第2回 令和元年10月10日(木) 14:00~16:00
第3回 令和元年10月24日(木) 14:00~16:00
サロン体験全4か所実施
場 所 毛呂山町福祉会館 会議室 ほか
内 容 第1回 サロンとは・サロン実践者活動発表
第2回 楽しくできるレクリエーション
第3回 高齢者の心と体について・わらいヨガ・サロン企画
対象者 ボランティア活動に興味関心がある方
参加者 14名

⑦ ゆずっこ助け合いサービスボランティア養成講座

日 時	第1回	令和元年11月21日(木)	14:00～16:00
	第2回	令和元年11月28日(木)	14:00～16:00
	第3回	令和元年12月5日(木)	14:00～16:00
場 所	毛呂山町福祉会館		
内 容	第1回	ゆずっこ助け合いサービス概要、ボランティアの心得	
	第2回	基本的な掃除のポイント	
	第3回	高齢者困りごと援助サービスの事業概要について	
対象者	ボランティア活動に興味がある方		
参加者	13名		

⑧ ゆずっこ助け合いサービス協力会員研修

日 時	令和2年2月3日(月)	14:00～16:00
内 容	介護保険事業の概要について	
対象者	ゆずっこ助け合いサービス協力会員	
参加者	13名	

⑨ もろやまふれあいマップの作成 《発行部数》 1900部

いつまでも安心に・自分らしく・いきいきと地域の中で暮らしていくための手助けとなる、地域資源の情報を集めた「もろやまふれあいマップ」を作成し配布しました。

主に地域の通いの場(サロン)、生活支援(訪問サービス)、地域活動、相談窓口などの情報を掲載。

★マップ配布場所：役場高齢者支援課場窓口、町内の地域包括支援センター(悠久園・ななふく苑・ハピネス館)、社会福祉協議会窓口

【生活支援体制整備推進協議会の運営】

生活支援体制整備の安定した事業推進を図るため、協議会を開催し、事業内容の確認や地域の実情把握を実施しました。毛呂山町生活支援体制整備推進協議会委員 9名

<第1回 毛呂山町生活支援体制整備推進協議会>

日 時	令和元年5月29日(水)	13:30～15:00
場 所	中央公民館「喫茶ゆず」	
内 容	平成30年度事業報告、生活支援体制整備事業進捗状況報告	

<第2回 毛呂山町生活支援体制整備推進協議会>

日 時	令和元8月19日(月)	14:00～15:30
場 所	子ども食堂「茶店」	
内 容	生活支援体制整備事業進捗状況報告	

<生活支援体制整備推進協議会視察研修>

日 時	令和元年11月7日(木)	9:30～16:20
場 所	宮代町「きらり姫宮」「陽だまりサロン」	
内 容	空き教室を活用したサロン活動の視察	

<第3回 毛呂山町生活支援体制整備推進協議会>

日 時 令和2年1月8日(月) 13:30 ~ 14:30
場 所 毛呂山町福祉会館 会議室
内 容 生活支援体制整備事業進捗状況報告、もろやまふれあいマップ素案について

<第4回 毛呂山町生活支援体制整備推進協議会>

日 時 令和2年3月25日(水)
場 所 コロナウイルス感染拡大防止のため書面会議に変更
内 容 生活支援体制整備事業進捗状況報告、令和2年度事業計画、もろやまふれあいマップについて

<第1回 生活支援体制整事業協議体委員研修会準備会>

日 時 令和元年6月7日(金) 14:00 ~ 16:00
場 所 毛呂山町福祉会館 会議室
内 容 会議開催に向けた日程調整 等

<第2回 生活支援体制整事業協議体委員研修会準備会>

日 時 令和元年8月26日(月) 10:30 ~ 12:00
場 所 ウエスタ川越
内 容 実践発表 グループワークの内容

<4市2町 生活支援体制整備事業協議体委員研修会>

日 時 令和元年12月18日(水) 13:30~14:00
場 所 坂戸市入西地域交流センター
内 容 買い物支援実践発表、各市町村の協議体の取り組み、グループワーク
参加者 122名

<生活支援体制整備事業協議体委員研修会反省会>

日 時 令和2年2月20日(木) 14:00 ~ 15:30
場 所 毛呂山町福祉会館 会議室
内 容 今年度の報告及び次年度に向けて

【各種サロン活動の支援】

誰でも気軽に参加できる地域のサロンの立ち上げ及び運営支援を行いました。

サロン名	開催日	場 所	延回数	延参加者人数
にこにこサロン	毎週月曜日	あったかデイ毛呂山	45	623
あすなろサロン	毎月第2・4火曜日	毛呂山町福祉会館	22	263
ゆうゆうカフェ	毎週土曜日	悠久園デイサービス	40	469
はびねすサロン	毎週水曜日	HAPPINESS 館	40	970
ふれあいサロン	毎週水曜日	ふれあいの里どんぐり	42	344

【毛呂山町ゆずっこ助け合いサービス（毛呂山町訪問型サービスB）】

要支援認定を受けた方、又は厚生労働大臣が定める基準（基本チェックリスト）該当者に

対し、協力会員が利用者負担 300 円で掃除、洗濯、買い物等の日常生活上の支援を実施しました。

- ・協力会員数（ボランティア） 26名
- ・利用者数 5名

7. 福祉サービス利用援助事業（埼玉県社協からの受託事業）

1) 福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）

物忘れなどのある高齢者や知的障害・精神障害のある方で、ひとりで生活していくには不安がある方に地域で安心して生活が送れるよう、福祉サービスの利用受付・相談・利用援助等を実施しました。

<相談件数>

	本事業に関するもの				その他	合計
	認知症高齢者等	知的障害者	精神障害者	不明・その他		
a. 問合せ件数 (制度、事業について)	22	1	8	0		31
b. 初回相談件数 (初回相談受付)	2	1	1	0		4
c-1. 相談援助件数 (ab以外) 契約前	36	0	1	0		37
c-2. 相談援助件数 (ab以外) 契約後	89	100	59	0		248
合計	149	102	69	0		320

<契約実績>

対象者	前年度(継続)	新規	解約	年度末契約人数
認知症高齢者等	1名	3名	0名	4名
知的障害者	3名	0名	0名	3名
精神障害者	3名	0名	0名	3名
その他				
合計	7名	3名	0名	10名

- 援助内容
- ・福祉サービス利用援助 … 福祉サービスの利用をお手伝い
 - ・日常生活上の手続き援助 … 必要な事務手続きのお手伝い
 - ・日常的金銭管理 … 必要なお金の出し入れをお手伝い
 - ・書類等預かりサービス … 大切な書類などのお預かり

生活支援員 7名

生活支援員活動回数 161回

2) 専門員・生活支援員研修の開催・参加

福祉サービス利用援助事業の専門員、生活支援員の相談援助技術向上のために県主催及び

近隣ブロック主催の研修会に参加。

- ・埼玉県社協主催生活支援員基礎研修参加

3) 法人後見事業

毛呂山町社会福祉協議会が成年後見人、保佐人、もしくは補助人になり、毛呂山町に在住し、他に適切な後見人がいない方を対象に判断能力が不十分な人の財産管理、身上監護や支援を行う。

<法人後見事業運営委員会>

- 日 時 令和元年7月23日(火)
- 場 所 毛呂山町福祉会館
- 内 容 法人後見事業実施要綱について
法人後見事業運営委員会設置要綱について

<研修会等>

- ・令和元年度埼玉県成年後見制度利用促進会議
内 容 埼玉県成年後見制度利用促進協議会の設置について 等
- ・法人後見実施社協等連絡協議会
内 容 成年後見制度利用促進 県内の動向
- ・令和元年度埼玉県成年後見制度利用促進飯能地区会議
内 容 埼玉県成年後見制度利用促進飯能地区協議会の運営について 等
- ・成年後見制度支援者研修会
内 容 成年後見制度利用促進に向けた取り組みについて 等
- ・市町村社協法人後見業務担当職員養成研修会
内 容 意思決定支援について、財産管理の実情

<会議等>

- ・成年後見制度実施機関意見交換会
内 容 各団体の活動状況報告
参加者 高齢者・障害者サポートクラブ、社会福祉士、行政、社協
- ・成年後見制度利用促進事業に向けた意見交換会
内 容 成年後見制度利用促進に向けた意見交換、法人後見実施に向けた意見交換 等
参加者 高齢者支援課、福祉課、社協

<件 数>

受任件数	受任予定件数	相談件数
0 件	2 件	4 件 (問い合わせ 2件) (候補者依頼相談 2件)

8. 生活福祉資金貸付事業 (埼玉県社協貸付制度)

埼玉県社会福祉協議会の委託を受け、低所得者・障害者または高齢者に対し、資金の貸付

と必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立と生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の推進を図り、安定した生活が送れるよう支援することを目的に生活福祉資金貸付事業を行っている。

1) 総合支援資金の貸付

失業等により、日常生活の維持が困難になった世帯に対して継続的な相談支援とともに生活費や一時的に必要な資金の貸付けを行っている。

- 生活支援費……生活を立て直すまでの間に必要な生活費
- 住宅入居費……敷金・礼金など住宅の賃貸契約を結ぶために必要な経費
- 一時生活再建費……生活を再建するために、一時的に必要な経費かつ日常生活で補うことが困難である費用

令和元年度 貸付なし

<累計貸付件数及び貸付金額>

貸付の種類	貸付総件数	貸付金額 (元金)
生活支援費	4 件	4,582,000 円
一時生活再建費	2 件	598,100 円

2) 福祉資金の貸付

○ 福祉費

低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯を対象に日常生活を送るうえで、また自立した生活を行うために一時的に必要なと見込まれる費用の貸付けを行っている。

令和元年度 1 件

○ 緊急小口資金

緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に貸し付ける小額の費用の貸付けを行っている。

令和元年度 3 件 (内特例貸付 2 件)

<累計貸付件数及び貸付金額>

貸付の種類	貸付総件数	貸付金額 (元金)
福祉費	4 件	4,090,000 円
緊急小口資金	6 件	720,000 円
緊急小口資金 (特例貸付)	2 件	400,000 円

3) 教育支援資金の貸付

○ 教育支援費

低所得世帯を対象に高等学校、大学、短大、高等専門学校及び専修学校に就学するのに必要な経費の貸付を行っている。

○ 就学支度費

低所得世帯を対象に高等学校、大学、短大、高等専門学校及び専修学校への入学に際し必要な経費の貸付を行っている。

令和元年度 貸付なし

<累計貸付件数及び貸付金額>

貸付の種類	貸付総件数	貸付金額 (元金)
教育支援費 就学支度費	12件	9,690,700円

4) 不動産担保型生活資金の貸付

一定の居住用不動産を有し将来にわたりその住居に住み続けることを希望する高齢者世帯に対し、当該不動産を担保として生活資金の貸付を行なっている。

令和元年度 貸付なし

5) 臨時特例つなぎ資金の貸付

住居のない離職者を対象に当面の生活費を貸し付けることで自立支援を図るため貸付けを行なっている。

令和元年度 貸付なし

9. 福祉資金貸付事業 (毛呂山町社協貸付制度)

1) 福祉資金貸付事業

低所得世帯が、臨時の出費又は収入が途切れるなどのため、生活維持が困難となった場合に、その応急的支援によって、生活の安定と自立を助け、住民の福祉向上を図るために福祉資金の貸付を行いました。

<貸付限度額 30,000円 (特別の場合 50,000円) >

令和元年度 実績		前年度 実績	
貸付件数	63件	貸付件数	57件
貸付金額	930,000円	貸付金額	957,500円

◆ 令和元年度貸付及び償還状況

	貸付件数 (件)	貸付金額 (円)	償還件数 (件) (過年度含む)	償還金額 (円) (過年度含む)	備考
4月	1	28,000	13	157,000	
5月	7	100,000	4	55,000	
6月	4	65,000	8	93,000	
7月	10	121,000	7	71,000	
8月	2	24,000	10	114,000	
9月	7	128,000	1	10,000	
10月	7	102,000	11	114,000	
11月	4	58,000	9	110,000	
12月	2	35,000	6	73,000	

1 月	6	91,000	1	10,000	
2 月	3	53,000	6	65,000	
3 月	10	125,000	2	8,000	
合 計	63件	930,000	78件	880,000	

◆ 貸付状況及び未償還状況

年 度	貸付 件数	貸付金額 (円)	償還済 件 数	償還金額 (円)	支払免除 件 数	支 払 免除額	未償還 件 数	貸付残金 (円)
30年度以前 (未償還分)	77	1,081,500	16	235,000	11	203,500	50	643,000
令和元年度	63	930,000	45	645,000			18	285,000
合 計	140件	2,011,500	61件	880,000	11	203,500	68件	928,000

10. 心配ごと相談事業

1) 心配ごと相談所の概要及び実績

住民の日常生活上のさまざまな心配ごと・悩みごとや困りごとの相談に応じ、関係機関との連携を保ち、協力を得て適切な助言や問題解決のための指導を行い、住民福祉の向上に努めました。

令和元年度 実 績		前年度 実 績	
開設日時	毎週水曜日 10時～12時	開設日時	毎週水曜日 10時～12時
開設場所	毛呂山町福祉会館	開設場所	毛呂山町福祉会館
開設日数	46日	開設日数	51日
利用者	16名	利用者	12名
相談件数	17件	相談件数	12件

令和元年度 心配ごと相談事業実績

名 称	毛呂山町心配ごと相談所												施設等	福祉会館(会議室)						
心配ごと相談員	相談員(民生委員)10名(開設日2人体制)												出席相談員 延べ人数	92名						
開設日数	46日	週平均	1日	利用者数				16名	面接所要時間				13時間55分							
相談事項	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合 計

	生 計	年 金	職 業 ・ 生 業	住 宅	家 族	結 婚	離 婚	健 康 ・ 保 健 ・ 衛 生	医 療	人 権 ・ 法 律	財 産	事 故	児 童 福 祉 ・ 母 子 保 健	教 育 ・ 青 少 年	障 害 児 者 福 祉	母 子 福 祉 ・ 父 子 福 祉	老 人 福 祉	苦 情	そ の 他	
取扱件数				2	5		1	1		2	1				1			1	3	17
処理 状況	解決			2	5		1	1							1				2	12
	再来									1										1
	民生委員																			0
	他機関に照会									1	1								1	3
	その他																	1		1

2) 心配ごと相談員研修会

地域の相談機関を知ってもらい、相談を受ける中で繋ぎ先の1つとして知っていただく。また、相談支援専門員の体験談や実際に事例を踏まえてお話をしていただき、グループワークを通して、相談員として大切にすることを再確認と、今後の相談所の向上を目的として実施しました。

期 日 令和2年2月6日(木)
場 所 毛呂山町福祉会館 会議室
内 容 講 義 「相談援助のポイントと記録の書き方について」
講 師 社協職員
その他 令和元年度事業実績報告
参加者 相談員 8名

1.1. 生活困窮者支援事業

1) 彩の国あんしんセーフティネット事業への参画

埼玉県内の社会福祉法人による社会貢献活動として参画し、拠点施設の社会貢献支援員や町内施設等の支援員(生活相談員)と社協職員が要支援者の発見とその課題を解決するため、きめ細やかな相談援助を行いました。

2) 生活困窮者自立支援事業との協働

県アスポート相談支援センター埼玉西部毛呂山出張所(町社協内)と協働し自立支援、現物支給、資金貸付等の機能を持つ各機関との連携・協働により、生活困窮者世帯の経済的・精神的自立に向けた支援を行いました。

相談件数 38件

12. 障害福祉サービス事業

1) あいあい作業所運営事業

障害者総合支援法に基づき、障害のある方が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、利用者の意向、適正、障害の特性その他事情を踏まえて個別支援計画を作成し、利用者に対し適切かつ効率的な障害福祉サービスを提供することを目的に実施しました。

対象者： 障害手帳をお持ちの方で、市町村から障害者総合支援法に基づく当該事業の支給を受けている方

営業日： 月曜日～金曜日

定休日： 土曜日・日曜日・祝日、12月28日～1月4日

窓口開所時間： 午前8時30分～午後5時15分

利用時間： 午前9時～午後4時

利用定員： 就労移行支援事業 6名 / 就労継続支援B型事業 14名
就労定着支援事業 規定なし

【事業体系】

■就労移行支援事業

営業日数 240日 延べ利用者人数 1,220名 (利用率84.7%)

就職者 1名 (男性1名・女性0名) *令和元年度中に就職した人数

就労者 9名 (男性8名・女性1名) *一般会社に雇用され働いている人数

① サービス内容

- ・就職したい方を対象に、利用者個々の課題を分析し、職業能力向上のためのプログラム提供を行いました。

<プログラム内容>

- ・ビジネス講座の実施、メイクアップセミナーの開催、面接練習(5回)、体力トレーニングの実施、施設外就労の実施、施設外支援の実施、あいあい通信発行(12回)、会社見学会(3回)、送迎サービス、余暇活動(1回)

② 就職後の定着支援

- ・あいあい作業所の利用後に一般会社に就職している方たちを対象に、安心して働き続けられるように定着支援を行いました。(職場訪問、電話相談)

③ 地域交流事業

- ・地域との交流を通じて、あいあい作業所並びに障害のある方への理解を深める機会となるように実施しました。(年3回実施)

④ OBOG交流会の開催

- ・あいあい作業所から就職した方たちの余暇支援及び現在の就労移行支援利用者が就職者から意見を聞く場を兼ねて開催しました。(年3回開催)

⑤ 入間西就労移行支援連絡会の開催

- ・近隣の就労移行支援事業所(8事業所)合同で、利用者への支援の向上、職員の技術向上、及び合同会社見学会、利用者向け勉強会及び意見交換、情報交換等実施しました。(定期会8回・合同企画2回開催)

■就労継続支援B型事業

営業日数 238日 延べ利用者人数 3,637名 (利用率109.2%)

① サービス内容

- ・障害のある利用者に対し、生きがいとなる働く場を提供するとともに、地域で安心した生活や社会参加が送れるために、それぞれの障害状況に応じた必要な知識や能力向上を図る支援を行いました。

<活動内容>

- ・作業活動（（ボンド充填、壁補修剤梱包、シール貼り、ポスティング、農業作業等）、施設外就労（光の家療育センター、喫茶ゆず、株式会社アクアリネン）の実施、送迎サービス（行き・帰り）、余暇活動（23回）

② 地域交流事業

- ・地域との交流を通じて、あいあい作業所並びに障害のある方への理解を深める機会となるように実施しました。（年4回実施）

③ 近隣施設交流活動への参加

- ・近隣にある障害福祉サービス事業所（11事業所）が合同で利用者参加行事を企画し開催しました。（合同ミニ運動会）

<あいあい作業所全体での活動報告>

事業説明会の開催（年4回）、あいあい作業所勉強会の開催（年2回）、防災訓練の実施（年2回）、実習生の受入（特別支援学校現場実習・町内中学校の福祉体験）、職員研修の実施（職場内研修6回、外部機関実施研修10回）

■就労定着支援事業

対象者：就労移行支援、就労継続支援、生活介護、自立訓練等の利用を経て、通常の事業所に雇用された障害者であって、就労を継続している期間が6ヶ月を経過した障害者の方。（あいあい作業所以外の上記障害福祉サービスから就職した方も対象となります。）

営業日数 240日 契約者数 3名

① サービス内容

安心して就労が継続できるように、下記のサービスを実施しました。

- ・ご本人との面接（月1回以上）
- ・職場訪問し仕事の様子確認、および担当者との情報交換（月1回以上）
- ・ご家族との面談（必要に応じて）
- ・電話相談（随時）

2) あいあい滝ノ入作業所運営事業

障害者総合支援法に基づき、利用者が自立した日常生活および社会生活を営むことができるよう、利用者の意向、適正、障害の特性その他事情を踏まえ個別支援計画を作成し、利用者に対して適切かつ効率的な障害福祉サービスを提供することを目的に実施しました。

対象者：障害手帳をお持ちの方で、市町村から障害者総合支援法に基づく当該事業の支給を受けられている方

営業日：月曜日～金曜日

定休日：土曜日・日曜日・祝日、12月28日～1月4日

窓口開所時間：午前8時30分～午後5時15分

利用時間：午前9時30分～午後3時45分

利用定員：生活介護事業 20名（利用者数 17名：男性10名・女性7名）

【事業体系】

■生活介護事業

① サービス内容

- ・身体機能及び日常生活能力を維持向上するために、作業活動（軽作業）や創作活動等を通じ必要な訓練を行いました。
- ・作業活動（アルミ缶回収、古紙回収、内職等軽作業、手提げ袋の作成、ボールペンの組立て、箱の組立て、カタログギフトの箱入れ）を行いました。
- ・看護師によるバイタルチェック（週1回）、口腔ケア、歯磨き指導、健康相談等を実施、また医療情報の提供を行いました。
- ・調理実習、生活習慣の取得（日常生活能力の向上、社会生活マナーの習得、金銭感覚の習得、時間概念の習得等）について
- ・あいあい祭り、日帰り旅行、スポーツ少年団との交流、外出（買い物・外食等）を実施しました。
- ・週1回の運動プログラム（ウォーキング・ランニング・体操等）と月2回の音楽プログラム（マリンバ演奏）を実施しました。
- ・ふれあい音楽祭、近隣施設交流会に参加しました。

② 防災訓練の実施

- ・災害時に落ち着いた行動ができるように実施しました。

③ 実習生の受け入れ

1.3. 障害者就労支援センター事業

1) 毛呂山町・越生町障害者就労支援センター事業（毛呂山町と越生町から受託）

障害のある方の就労について相談、同行等により支援をし、障害者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう事業を実施しました。支援として就労に関する相談援助、就労準備支援、職場実習支援及び企業面接の同行、就職後も安定した生活を続けられるよう、職場定着支援などを就労支援員が行いました。また、障害者を雇用したい事業主からの障害者就労に関する相談にも応じました。

主な事業内容：職業相談、就労準備支援、職場実習支援、職場定着支援

設置場所：あいあい作業所内

相談日：月曜日～金曜日（土曜日・日曜日、祝日、年末年始を除く）

相談時間：午前9時～午後5時

対象者：毛呂山町、越生町在住の障害者及び障害者の就労・実習の受け入れを希望する事業所

令和元年度 実績				前年度 実績			
就労相談・面接件数	1,666 件			就労相談・面接件数	1,736 件		
登録者件数	18 件	(累計 112 件)		登録者件数	13 件	(累計 95 件)	
就職件数	27 件	(累計 79 件)		就職件数	20 件	(累計 62 件)	
離職件数	10 件			離職件数	15 件		

<月別支援件数>

(単位：人)

月	就労相談・面談 (電話相談含む)		登録者数		就職件数		離職件数	
	件数	町別内訳	件数	町別内訳	件数	町別内訳	件数	町別内訳
4月	147	毛呂山 135 越生 12	2	毛呂山 2 越生 0	7	毛呂山 7 越生 0	0	毛呂山 0 越生 0
5月	123	毛呂山 113 越生 10	1	毛呂山 1 越生 0	1	毛呂山 1 越生 0	0	毛呂山 0 越生 0
6月	130	毛呂山 106 越生 24	1	毛呂山 0 越生 1	1	毛呂山 1 越生 0	1	毛呂山 1 越生 0
7月	140	毛呂山 100 越生 40	0	毛呂山 0 越生 0	3	毛呂山 2 越生 1	0	毛呂山 0 越生 0
8月	136	毛呂山 99 越生 37	6	毛呂山 5 越生 1	2	毛呂山 2 越生 0	1	毛呂山 1 越生 0
9月	122	毛呂山 101 越生 21	1	毛呂山 0 越生 1	1	毛呂山 0 越生 1	2	毛呂山 1 越生 1
10月	139	毛呂山 123 越生 16	1	毛呂山 1 越生 0	3	毛呂山 2 越生 1	0	毛呂山 0 越生 0
11月	138	毛呂山 112 越生 26	4	毛呂山 2 越生 2	2	毛呂山 2 越生 0	1	毛呂山 1 越生 0
12月	135	毛呂山 96 越生 39	0	毛呂山 0 越生 0	1	毛呂山 1 越生 0	3	毛呂山 3 越生 0
1月	157	毛呂山 116 越生 41	1	毛呂山 0 越生 1	2	毛呂山 2 越生 0	0	毛呂山 0 越生 0
2月	119	毛呂山 86 越生 33	0	毛呂山 0 越生 0	1	毛呂山 0 越生 1	1	毛呂山 0 越生 1
3月	180	毛呂山 132 越生 48	1	毛呂山 1 越生 0	3	毛呂山 1 越生 2	1	毛呂山 1 越生 0
合計	1666	毛呂山 1319 越生 347	18	毛呂山 12 越生 6	27	毛呂山 21 越生 6	10	毛呂山 8 越生 2
累計			112	毛呂山 84 越生 28	79	毛呂山 62 越生 17		

- 登録者 112名 内訳：毛呂山町 84名（身体10名・知的36名・精神38名）
越生町 28名（身体5名・知的9名・精神14名）
- 就職者 79名 内訳：毛呂山町 62名（身体5名・知的31名・精神26名）
越生町 17名（身体3名・知的7名・精神7名）

14. その他

1) 後援承認事業

地域福祉活動団体や当事者団体等が行う事業の趣旨に賛同し、その開催を援助するとともに、活動の促進や連携を図るために名義使用による後援を行いました。

令和元年度実績		前年度実績	
後援申請件数	4件	後援申請件数	8件
後援承認件数	4件	後援承認件数	8件
後援不承認件数	0件	後援不承認件数	0件

- ① 団体名 コスモス成年後見サポートセンター
期日 令和元年5月18日（土）
事業名 「妻のための民法改正」／解説&無料相談
会場 くらしワンストップ MORO HAPPINESS 館
- ② 団体名 手の絆
期日 令和元年8月9日（金）
事業名 宮沢勝之ロビーコンサート
会場 ニューサンピア埼玉おごせ
- ③ 団体名 マロウドの会
期日 令和元年11月10日（日）
事業名 第10回ひきこもり・不登校講演会
会場 毛呂山町福祉会館
- ④ 団体名 社会福祉法人 埼玉医療福祉会
期日 令和元年10月21日（月）～令和2年3月31日
事業名 HAPPINESS こども食堂
会場 暮らしワンストップ MORO HAPPINESS 館

2) 埼玉県共同募金会が実施する共同募金運動への協力

■ 埼玉県共同募金会毛呂山町支会

共同募金運動は福祉委員（区長）並びに町民各位の協力を得て、関係機関・団体等と一体になった推進体制をもとに、次のとおり実施しました。

1 募金活動

① 一般募金（赤い羽根共同募金）運動

毛呂山町社会福祉協議会の事業や、社会福祉施設等民間の行なう事業の財源確保として、広く協力を呼びかけました。

< 運動期間：令和元年10月1日 ～ 令和2年3月31日 >

< 強化期間：10月1日～12月31日 ・ 重点募集期間：10月1日～10月31日 >

内 訳	募 金 額 (円)	前年度実績 (円)
戸 別 募 金	2,205,579	2,179,339
街頭募金・募金箱	75,535	68,716
職域募金(公共施設機関等)	452,609	448,397
<資材費分を差引>	▲105,000	▲95,000
学校募金(町内各小中高)	34,305	30,997
法人募金	13,122	13,677
個人大口募金		100
合 計	2,676,150	2,646,226

② 歳末たすけあい募金運動

町内の要援護世帯等の歳末援護事業を行なうために広く協力を呼びかけました。

<運動期間：令和元年12月1日 ～ 令和2年3月31日>

<強化期間：12月1日 ～ 12月31日>

内 訳	募 金 額 (円)	前年度実績 (円)
戸 別 募 金	1,684,478	1,675,837
街頭募金		1,782
職域募金	3,000	3,900
法人募金	70,000	64,868
個人大口募金	66,992	70,298
合 計	1,824,470	1,816,685

2 義援金の受入れ

被害を受けられた被災者を支援するため義援金の受け入れを行いました。

・令和元年8月佐賀県豪雨災害義援金	2件	13,955円
・令和元年台風第15号・台風第19号・大雨千葉県災害義援金	5件	118,298円
・令和元年台風第19号災害義援金(長野県)	1件	10,000円
・令和元年台風第19号災害義援金(中央共同募金会)	1件	10,000円
・令和元年台風第19号埼玉県災害義援金	10件	645,804円

3) 福祉会館の窓口事務及び利用手続業務

毛呂山町の委託を受け毛呂山町福祉会館の窓口事務及び施設等の利用手続に関する業務を行いました。

※ 事業報告の内容を補足する重要な事項はないので、付属明細書は作成しない。